

9月23日：三倉小・森小合同会礼の校長の話

Let's make others happy!

「世界で最も弱いヒーロー、けれど、子どもたちが大好きなヒーロー アンパンマンを描いたのは、やなせたかしさんというおじいさんの漫画家です。3年前の秋94歳でお亡くなりになりました。50歳から「アンパンマン」を描き始め、晩年は癌や糖尿病などさまざまな病と闘いながら、90歳を過ぎて「アンパンマン」を描き続けた偉人です。

「若い頃、ヒット作が出なくても漫画家をあきらめずに、ぎゅうぎゅう詰め満員の電車のように才能ある漫画家がひしめく中でがんばって立ち続けてきた。すると、あるとき、目の前の席が空いた。70歳になる前にアンパンマンがアニメ化され、そこから一気に人気が出た。『継続は力なり』あきらめないで一心にやり続けていると、ちゃんと席が空いて、出番がやって来るものなのだ。」やなせたかしさんは、「Nice try!」の生き方の大切さを私たちに教えています。

「あなたにとって、一番楽しいことは何ですか。」やなせさんは、こう答えています。

「何のために生まれて 何をして生きるのか。答えられないなんて そんなのはいやだ。」

自分の楽しみは一体何だろう。年をとるにつれて、その答えがだんだんわかってきました。喜んで笑っている人の声を聞くのが一番うれしい。だから、人を喜ばせることが一番楽しいことと思います。私たちが生きているのは、人を喜ばせるためなのです。どんな人も、誰かが喜ぶ顔を見ているのが、一番うれしいのです。

僕は、子供たちを喜ばせたい、世の中の役に立ちたいと思って絵本を描いています。人生は喜ばせごっこです。東北大地震の時に、一番多く歌われたのが、アンパンマンのテーマソングであったと聞いたとき、本当にうれしかった、人の役に立ったと思いました。



ぼくの顔を食べなさい。



おかあさんは、家族が「おいしい。おかわり。」とご飯を食べるとうれしくなり、どんなに忙しくても毎日ご飯を作ります。おとうさんは、家族が「今日は楽しかった。」と笑顔で話す姿を見るとうれしいから、汗をかいて仕事をします。学校の先生たちは、教師の仕事が一番楽しいと思っています。子供たちが毎日元気に学校に来て、仲良く勉強し、「わかったよ。できるようになったよ。」と満足する顔をたくさん見たいから、一生懸命に命教えています。みんな、「人生は喜ばせごっこ」で生きているのですね。

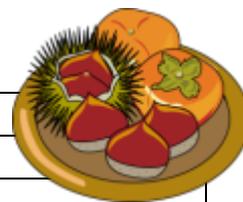
アンパンマンといえば、おなかがすいたり、困っていたりする人がいたら、どこへでも飛んでいくみんなのヒーロー。弱った人に「僕の顔を食べなさい。」の言うセリフが有名ですが、それは自己犠牲の精神です。助けられた人は、その顔を食べて元気になりますが、アンパンマン自身は、顔が欠けるとパワーダウンしてしまいます。でもアンパンマンは、自らの顔を差し出すことをやめません。正義のために相手を倒すことではなく、おなかがすいている人や困っている人を助けることが、アンパンマンの使命なのです。「おいしい」と喜ばれることが何よ

りの喜びなのです。アンパンマンにはやなせさんの「人生は喜ばせごっこ」の思いが込められているんですね。

何のために生まれ、何をしたらいいのか見つけられないまま生きている人は、不幸な人です。人のためになることを何もしていないのはつまらない。みんなのためになることをして喜んでもらうことが楽しく生きることだと思います。やなせたかしさんの創作の原動力は、生涯「喜ばせごっこ」にあったのです。

三倉小・森小でも、「人生は喜ばせごっこ、人を喜ばせること」をしていきましょう！

行事予定 10月



日	曜	内 容	日	曜	内 容
3	月	元気モリモリの日	19	水	読書の時間 集団下校
5	水	B5日課 校納金振替日	20	木	運動会準備
6	木	陸上選手を励ます会 委員会活動	21	金	B5日課
7	金	小中学生のための音楽鑑賞会	22	土	校内運動会 弁当
10	月	 体育の日	23	日	運動会予備日①
12	水	袋井・森地区児童陸上競技大会	24	月	運動会予備日② 振替休日
13	木	陸上大会予備日 Eタイム・読書タイム	25	火	学年の集い・さわやかトーク
			27	木	月例テスト・6年薬学講座
17	月	運動会総練習	28	金	森中ときわ祭（6年参観）
18	火	全校会礼	30	月	祭典説明会（祭典本部・小若連担当）

三倉小との交流会(9/13)



＜一輪車の集団演技を披露する三倉小児童＞

本年度で4回目となる三倉小との交流会でしたが、共に学習をしたり、体力テストで競ったりと、少しずつつながりが深まりました。お別れのあいさつでは「また、森小に行きたいです。」という言葉があり、両校にとってとても意義のある活動となりました。

第2回学校評議員会 12日(月)



＜話し合いをする学校評議員の皆様＞

年間3回、5人の評議員の皆様と教育アンケートの結果や子供の様子をもとに森小の教育について話し合いました。課題として集団登校のあいさつや読書習慣、家族の会話の向上が上がりました。2学期の学校教育に生かしてよりよい森小学校をつくっていきたいと思います。

いつもありがとうございます。「森小応援団」の皆様へ

本町の寿会の皆様から、手縫いの雑巾を50枚いただきました。また、9月4日には、天理教の皆様がお見えになり、学校周辺の草刈りや枝払いをしていただきました。とてもきれいになりました。ありがとうございました。